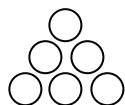


第1回 鳥取ボッチャ交流大会 種目別ルール

エンジョイリーグ

自分の力を使って、決められた距離からボールを転がし、6本の標的（500ml ペットボトル）を倒し、競う。1投ずつ結果の出るシンプルな当てボウリング方式。



■ 得点のカウント方法

1選手連続2回の投球で、倒れた本数をカウント（1本1点）し、3選手の得点の合計で、エンドの勝敗を決めます。1投で6本すべての標的が倒れた場合、ボーナスポイント4点が加えられません。

■ 試合時間

参加チーム数によって、1試合にかかる時間が変わります。当日までにお知らせします。

■ 用具について

ランプス・・・数に限りがありますので、チームで回しながら使用していただく場合があります。

リリーサー・・・ヘッドギア等、投てきに用具が必要な選手は各自でご準備ください。（ヘッドギア1セット貸出可）

その他・・・用具についての制限は設けません。選手がボッチャを楽しめるよう、各チームで工夫してプレーしてください。

チャレンジリーグ

基本的には、別紙（基本的なルール）の規則に準じて行う。戦術的な攻防をチームで考えながら、狙ったポイントに正確に投げ、得点を競う。

■ クラス分け

クラス分けはありませんが、選手の投てき可能距離に大きな差があると判断する場合、ルールの公正を保つため、審判団の判断により、コートラインの一部制限することがあります。

■ 試合時間

参加チーム数によって、1試合にかかる時間が変わります。当日までにお知らせします。

■ 用具について

ランプス・・・数に限りがありますので、チームで回しながら使用していただく場合があります。

リリーサー・・・ヘッドギア等、投てきに用具が必要な選手は各自でご準備ください。（ヘッドギア1セット貸出可）

■ 投球への指示

作戦タイムなど特別な時間は設けませんので、味方の投球への指示は、監督・キャプテンを中心にその都度行ってください。その際、ボックスから出る、コート内へ入ることは可能です。

※ 大会運営上、また、ボッチャ競技の本質が楽しめるよう、その場で若干のルール変更をさせていただく場合があります。